

柝の木からの手紙

2021年 睦月 1月号

神型五六七

自然界の仕組み…。何を伝えようとしていますか？

5日： 小寒 :

13日： 新月 旧12月1日

17日： 阪神淡路大震災（防災とボランティアの日）

20日： 大寒

29日： 満月 旧12月17日



昨年暮れ、野良芋を凍結させる為に鎮圧ローラーで圧雪して土壌凍結が深くなる様にしました。

2020年11月号に掲載の黒大豆の労働時間は、播種から脱穀まで178時間。



11月21日より始めた黒大豆の選別出荷作業が、12月17日に漸く終了しました。

最終段階の選別出荷作業は27日間に亘り156時間掛かりました。

黒大豆の正品量は	270kg	・	77%
B品は	10kg	・	3%
虫食い等の豆屑は	32kg	・	9%
殻等の屑は	39kg	・	11%
全体で	351kg	・	100%

さて問題は、黒大豆の作業時間。

178時間 + 156時間 = 334時間

時給幾らにしますか？

¥900では、全体で¥300,600の労賃

¥800では、 ¥267,200

正品量は10kg27箱（計270kg）です。

これでは一箱当たりの価格は、下記の様になります。

時給¥900では、 ¥11,134

¥800 ¥9,897

これだけの金額でないと働いてくれた人たちに賃金を

払えないのです。（労賃だけでその他経費や利益はありません。）でも、支払っています。



野ウサギが、畑を訪れる様子が残されている冬。次の冬も来てくれるかな？



2020年作物の出荷量

2021年 1月号

食用ビーツは、一昨年倍の4畝に面積を増やし、現在出荷中です。出荷先と量は、1月19日で

COOP札幌美幌店等 52kg

大空町道の駅ほのか 160kg

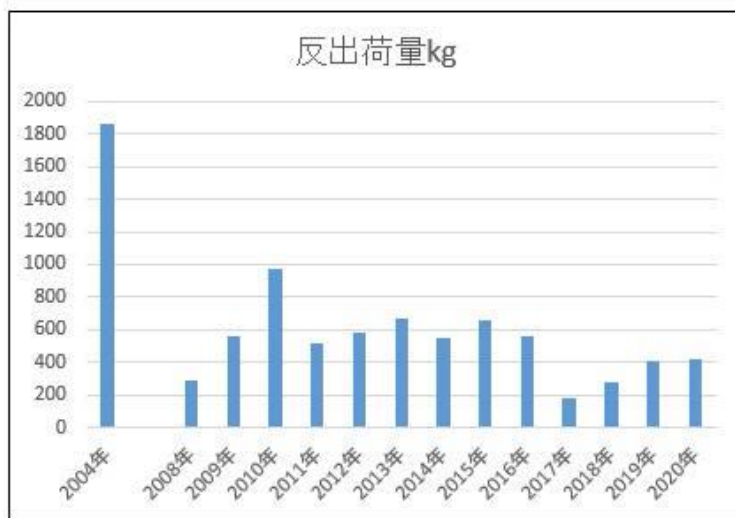
ふるさと21 ネット販売 304kg 予定

有機JASの食用ビーツは1kg大が残っていますよ。

【 きたあかり 出荷量 経年変化 】

自然農法・有機JAS きたあかり 出荷推移

出荷	年	反出荷量kg
大 コ ン 一 括	2004年	1860
	2008年	285
	2009年	555
	2010年	974
	2011年	512
個 選 箱 詰 め	2012年	582
	2013年	669
	2014年	550
	2015年	652
	2016年	558
	2017年	182
	2018年	279
	2019年	412
	2020年	413



自然農法・有機JAS 出荷量 推移 反当たりの出荷量(kg)

作成:2021年1月19日

作物名	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	
とうや	出荷量kg		340	980	924	1790	2016	230	1023	663	1873	2210
	反収kg		425	653	525	471	458	59	176	221	506	613
	面積a		8	15	18	38	44	39	58	30	37	36
きたあかり	出荷量kg		1280	990	1913	2640	2086	2175	547	1368	1278	1490
	反収kg		512	582	669	550	652	558	182	279	412	413
	面積a		25	17	29	48	32	39	30	49	31	36
さやあかね	出荷量kg		6360	2757	1648	1780	3330	2305	975	4110	2871	4800
	反収kg		1010	501	832	774	640	623	222	874	2871	979
	面積a		63	55	20	23	52	37	44	47	48	49
ノーザン ルビー	出荷量kg		0	110	534	987	745	485	456	1095	2098	1320
	反収kg		0	220	40	581	414	269	228	365	806	628
	面積a		1	5	13	17	18	18	20	30	26	21
シャドー クィーン	出荷量kg		0	0	188	378	375	315	30	271	828	440
	反収kg		0	0	137	210	188	175	25	194	360	275
	面積a		1	3	14	18	20	18	12	14	23	23
黒大豆	出荷量kg				0	74	150	91	0	90	355	270
	反収kg				0	124	115	57	0	41	169	117
	面積a				4	6	13	16	24	22	21	23
ビーツ	出荷量kg			試験栽培		試験栽培				生産量	80	516
	反収kg										400	1040
	面積a										2	4

新規導入作物としての食用ビーツ。今年も更に拡大する予定です。

暦 と 気 象 ～

2021年 1月号

暦 と 気象 に関する俚諺の一つに次の様なものがあります。

皆さんもちょっと心に留めて今年1年の気象、古人の思いを推測してみませんか？
目に見えない大切な事にこころを向けて見ませんか？



2019年 5月 14日



2020年 5月 22日

当農場では、一般の芋を播種して次にビートを移植。その後に自然農法の畑の作物の播種を行います。5種類の芋を植えてから黒大豆を播種します。自然の芋の播種時期に李の白い花は咲き始め、黒大豆を播種する頃に満開を迎えます。でも、その時期（日にち）は年によって違います。

☆ 雨量 と 地下水

雨量 ⇒ 旧正月元日から最初の未の日までの日数でその年の雨量を予知

元日 が 未 ⇒ 1合水 旱魃

三日目が 未 ⇒ 3合水 旱魃

十日目が 未 ⇒ 1升水 大水

地下水 ⇒ 正月元日 から最初の未の日の日数

2021年令和3年庚子

旧正月 2月12日

最初の未 2月16日 5日目

最初の未 1月11日 11日目

雨量 5

———— = ———— ⇒ 少ない

地下水 11

☆ 旧正月 と 立春

2021年

旧正月 2月12日

立春 2月 3日

⇒ 立春より早い ⇒ 春が早い 秋が短い

⇒ 立春と同じ頃 ⇒ 平年並み

⇒ 立春より遅い ⇒ 春遅い 秋が長い 夏短い

☆ 豊作

・小寒の日（1月5日） 少し雨が降る ⇒ 麦 豊作

・小寒の日（寒の入り） 雪降るは ⇒ 豊作

・寒中に雷鳴 ⇒ 豊作

・寒中にしばしば雨降る ⇒ 春 豊作

・旱魃 に 凶作なし

・旧暦閏年に 凶作なし

（2017年は閏5月で5月が二回あり閏年）

☆ 凶作

・日蝕 ある年は ⇒ 凶作多い

・月食 ある年は ⇒ 蔓作凶作（5/26皆既月食、11/19月食）